

モデルプログラム

ディープテック起業家への招待

アントレ教育の段階	<input type="checkbox"/> 動機付け・意識醸成段階 <input checked="" type="checkbox"/> コンピテンシーの形成段階 <input checked="" type="checkbox"/> 社会実践段階
ねらい	“ビッグピクチャー”と、既存の先端技術を結びつけるアイデアに比重を置き、研究室や現場訪問を充実化させることを目的としている。
主な内容	前半は授業内にてDT起業に関するインプットを行いながら、授業外で産業課題深掘りのためのFWを進める。後半は、学生がチームごとにピッチを行いながら、より実践に役立つ講義を行う。
実施学部・研究科の系統	<input type="checkbox"/> 人文科学系統（文学・人文・人間・心理分野の学部、教育・福祉分野の学部など） <input type="checkbox"/> 社会科学系統（経済・経営・商学分野の学部、法律・政治分野の学部、社会・メディア分野の学部など） <input checked="" type="checkbox"/> 自然科学系（理・工分野の学部、農・獣・畜産・水産分野の学部、医・歯・薬分野の学部、看護・保健・衛生分野の学部など） <input type="checkbox"/> 学部横断型（文系・理系の枠組みにとらわれず、総合的・分野横断的な学び） <input type="checkbox"/> その他（ ）
対象	<input checked="" type="checkbox"/> 活動家（既に事業を起こしている、もしくは具体的な活動を行っている学生） <input checked="" type="checkbox"/> 顕在層（新しい価値創造のために、アイデアの検討をしている、もしくは興味がある学生） <input checked="" type="checkbox"/> 潜在層（現状に対して漠然とした危機感を有し、なにかアクションを起こしたいと考えている学生） <input type="checkbox"/> 無関心層（具体的な活動は起こしておらず、自身のキャリアや社会課題に対してイメージが明確でない学生）
アントレプレナーシップ教育の指導経験	<input type="checkbox"/> 経験なし <input type="checkbox"/> 1年目 <input checked="" type="checkbox"/> 2～4年目 <input checked="" type="checkbox"/> 5～9年目 <input checked="" type="checkbox"/> 10年以上
高めたい資質・能力	<input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（問いを立てる） <input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（情報探索） <input checked="" type="checkbox"/> 機会を見つける（発想） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（自分の資源の認識） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（今ある資源の活用） <input checked="" type="checkbox"/> 資源の動員（足りない資源の獲得） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（見極める） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（試してみる） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（意思決定） <input checked="" type="checkbox"/> 不確実性・あいまいさ・リスクへの対処（振り返り）
分野・領域	<input type="checkbox"/> 総合的 <input type="checkbox"/> AI <input checked="" type="checkbox"/> AIを除くディープテック <input type="checkbox"/> ヘルスケア <input type="checkbox"/> 食・材料 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 社会課題 <input checked="" type="checkbox"/> ビジネスアイデア <input type="checkbox"/> その他（ ）
活動形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義型 <input checked="" type="checkbox"/> 活動型 <input checked="" type="checkbox"/> フィールド型 <input type="checkbox"/> 実習・実践
教育体制（リソース）	担当教員 4名 TA <input checked="" type="checkbox"/> 有（複数名） <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ） オフィスアワー <input type="checkbox"/> 有（ 時間） <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> その他（懇親会あり） 外部講師等 <input checked="" type="checkbox"/> 有（参画企業複数名） <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
時間	105 分 × 13回

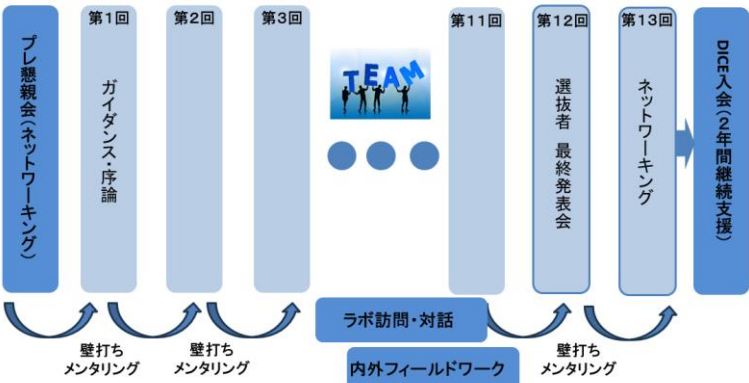
モデルプログラム

ディープテック起業家への招待

流れ（・項目）	活動（◇活動の工夫）
(0)プレ懇親 9/30	(0)Pre懇親会（運営・学生Bridging Tutor） <ul style="list-style-type: none"> 講座概要の説明と学生同士の懇親。過去受講者からの情報共有、相談会など。夕方以降
(1)第1回 10/6	(1)講座オリエンテーション（坂田教授・各務教授） <ul style="list-style-type: none"> 授業説明 講義①「本講義におけるDTとは」 講義②「なぜBig PictureがDT起業に必要か」 研究室発の技術や特許に係る諸注意、質疑応答 懇親会
(2)第2回 10/13	(2)参加者-参画企業顔合せ・産業課題個別壁打ち（講師陣全員・参画企業全社） <ul style="list-style-type: none"> 学生自己紹介（受講動機・研究・得意事項・取組みたいテーマ課題・組みたい人の例） 講師陣&各企業様代表コメント グループ別産業課題壁打ち。 （後日懇親会）
(3)第3回 10/20	(3)DeepTech スタートアップピッチ（KDDI∞ラボ出張会） <ul style="list-style-type: none"> DeepTech起業家によるピッチと大企業とのやり取りをもとに、ピッチのモデルを学ぶ
(4)第4回 10/27	(4)DT企業の特徴とロマン・シード/アーリーに必要なこと <ul style="list-style-type: none"> 前半：染谷先生講義、+ UTEC・IPC（パネルディスカッション） 後半：質疑応答、懇親会
(5)第5回 11/10	(5)起業工程基礎・ピッチ直前準備 <ul style="list-style-type: none"> 前半：IGPI望月様講義「会社経営のために知っておくべきこと」 後半：ピッチの重要点説明、各チームのメンバー・テーマ最終調整
(6)第6回 11/17	(6)ピッチ①対UTEC・投資先若手DT起業家 <ul style="list-style-type: none"> 3組ピッチ+ 講義「研究系起業の初期の立ち回り」
(7)第7回 11/24	(7)ピッチ②対KDDI・田中先生 <ul style="list-style-type: none"> 3組ピッチ+ 講義「研究者と企業との共創」+ チームごと相談会
(8)第8回 12/1	(8)ピッチ③対東大IPC・GCP <ul style="list-style-type: none"> 3組ピッチ+ 講義「研究系起業への投資家の視点」+ チームごと相談会
(9)第9回 12/6	(9)ピッチ④官公庁起業政策担当@CIC <ul style="list-style-type: none"> 3組ピッチ+ 講義「産業課題・政策の活用法」「CICの産学官連携エコシステム」
(10)第10回 12/15	(10)ピッチ⑤対外部関係者（事前）・松尾研究所 <ul style="list-style-type: none"> 講義までに担当チーム毎に企業や投資家へアポを取り、1on1ピッチを実施。 講義ではFBと修正版ピッチを学生間で全体共有し、松尾研究所 川上様や他のゲストよりコメントを頂く。
(11)第11回 12/22	(11)ピッチ⑥対外部関係者（事前）・IGPI <ul style="list-style-type: none"> 講義までに担当チーム毎に企業や投資家へアポを取り、1on1ピッチを実施。 講義ではFBと修正版ピッチを学生間で全体共有し、IGPI塩野様や古澤様よりコメントを頂く。

モデルプログラム

ディープテック起業家への招待

流れ（・項目）	活動（◇活動の工夫）
(12)第12回(発表回) (13)第13回 1/12	(12) 最終発表（講師陣全員・参画企業全社） <ul style="list-style-type: none"> 関係者一同が各発表にValuationし、総合最大金額者が優勝。 藤井総長もご参加。 (13)修了式・大交流会 <ul style="list-style-type: none"> 関係者一同に加え、講義を通じて繋がりのできた方も交えての修了式・大交流会
備考	<p>①動画 UTokyo アントプレナーシップ教育デザイン寄付講座 - YouTube 上記UTokyo_アントプレナーシップ教育デザイン寄付講座Youtubeアカウントより、以下配信</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022A_第4回_DeepTech企業の特徴とロマン、シード/アーリー期に必要なこと 2022A_第5回_起業工程基礎講義 2022A_第3回_DeepTech スタートアップピッチ（KDDI∞Labo出張会） 2022A_第6回_研究系起業の初期の立ち回り 2022A_第7回_DeepTech事業の理想と現実-『非連続ピボット術』 2022A_第9回_公的機関との共創@CIC <p>②授業のフレームワーク図</p> <div style="text-align: center;"> <p>授業の新しいフレームワーク</p> <p>通常：105分×13回+レポート/期末テスト</p>  </div>

モデルプログラム

ディープテック起業家への招待

参考（東京大学 社会人向けリスキング講座 動画集）スケジュール

講義回	内容	講義動画リンク
1	<p>起業とは、アントレプレナーシップとは何か</p> <p>i. ★リスキング向け・オープニングムービー</p> <p>ii. 2022S_第1回_オリエンテーション</p> <p>iii. 2021A_第1回～講座概要とオープニングセッション～</p>	<p>week1_i</p> <p>week1_ii</p> <p>week1_iii</p>
2	<p>事業の始め方・起業工程基礎（いずれか選択）</p> <p>i. 2021A_第7回～起業工程基礎～</p> <p>ii. 2022S_第9回_Big Pictureを事業に育てる②事業の始め方</p>	<p>week2_i</p> <p>week2_ii</p>
3	<p>起業家講演：グローバルに起業するとは？</p> <p>i. ★2021A_第3回～グローバル市場で起業するとは？～</p> <p>ii. 2021A_Special_GlobalSeminar</p>	<p>week3_i</p> <p>week3_ii</p>
4	<p>世界の潮流の掴み方・事業の論点</p> <p>i. ★ビジョナリースタートアップ2022_第1回_世界の新潮流</p>	<p>week4_i</p>
5	<p>組織作り</p> <p>i. ★ビジョナリースタートアップ2022_第2回_スタートアップの「組織作り」</p>	<p>week5_i</p>
6	<p>顧客視点講義</p> <p>i. ★2021A_第5回～顧客視点講義～</p>	<p>week6_i</p>
7	<p>事業構築応用</p> <p>i. ★ビジョナリースタートアップ2022_第3回_スタートアップの「事業構築」</p>	<p>week7_i</p>
8	<p>ファイナンス①</p> <p>i. ★ビジョナリースタートアップ2022_第4回_スタートアップの「ファイナンス」</p>	<p>week8_i</p>
9	<p>ファイナンス②</p> <p>i. ★2022S_第5回_VC・IPO・M&A・事業共創とは</p> <p>ii. 2021A_第4回～スタートアップ・ファイナンス①～</p> <p>iii. 2021A_第9回～M&Aとは？～</p>	<p>week9_i</p> <p>week9_ii</p> <p>week9_iii</p>
10	<p>研究者・技術者の起業とは？（いずれか選択）</p> <p>i. 2022S_第4回_研究者・技術者が起業するとは？</p> <p>ii. 2022S_第7回_グローバルDeep Tech起業/研究の戦略とリアル</p>	<p>week10_i</p> <p>week10_ii</p>
最終レポート提出	<p>全10回の動画視聴と小レポート提出後、最終レポートとして自社新規事業案をスライドのpdfにて提出</p> <p>★2023年1月8日までに最終レポート提出、その後発表会を想定</p>	-----
最終レポート発表	リアルタイムで教員・東京大学の受講生の前で行い、質疑応答する機会を設けることを検討中（2023年1月-2月を予定）	-----